

2012年2月4日(土) 開催!

参加費無料
事前登録制

地域医療福祉情報連携協議会 第3回シンポジウム

福島における地域医療再生と情報連携 ～放射線と健康リスクをいかに考えるか?～

開催趣旨

東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故により、放射線の健康への影響が改めて検証されています。早期影響、期間を経てあらわれるガンなどの晩発影響、さらには遺伝子への影響について長期間にわたってデータを収集し、分析するには、医療情報の蓄積が必須です。また、警戒区域とその周辺の避難者の多い地域では、患者数の減少等から医療機関の存続に影響が出ており、新しい地域医療連携が求められています。地域医療福祉情報連携協議会 第3回シンポジウムでは、こうした視点から、「福島県における地域医療再生と情報連携」に焦点を当て、講演とディスカッションを行います。

プログラム

【第1部/講演】 13:30～16:25

- ・挨拶 地域医療福祉情報連携協議会 会長、東京医科歯科大学 大学院生命情報科学教育部 教授 田中 博先生 13:30～13:35
- ・挨拶 福島県立医科大学 菊地臣一学長 13:35～13:40
- ・講演 13:40～14:05
「地域医療再生と情報連携」 地域医療福祉情報連携協議会 会長 田中 博先生
- ・講演14:05～14:35
「原発事故と放射線医療の最前線において」
福島県立医科大学 救急医療学講座被ばく医療班 長谷川有史先生
- ・講演 14:35～15:05
「生物学・防護学(基礎)」京都大学 名誉教授 丹羽太貫先生
- ・講演 15:05～15:35
「低線量放射線健康影響と福島県民健康管理調査事業」 福島県立医科大学 山下俊一副学長

【休 憩】 15:35～15:50

【第2部/パネルディスカッション】 15:50～17:15

- ・挨拶 厚生労働省大臣官房審議官 唐澤 剛氏
- ・モデレーター フジテレビ 反町 理氏
- ・パネリスト 福島医科大学 副理事長 竹之下誠一先生
飯舘村 菅野典雄村長
元朝日ジャーナル編集長 下村満子氏
東京医科歯科大学 大学院 教授、地域医療福祉情報連携協議会 会長
田中 博先生

タイムスケジュールは変更になる場合があります。



地域医療福祉情報連携協議会

【会場案内】



主催: 地域医療福祉情報連携協議会

後援: 公立学校法人 福島県立医科大学、NPO法人 地域医療情報連携推進機構

事務局: 株式会社シード・プランニング

電話03-3835-9211 FAX03-3831-0495 mail: info@rhw.jp

定員: 500名

参加費: 無料

事前登録が必要です。下記サイトよりお申し込みください。
<http://www.rhw.jp/event/event008.php>